

製品名: BCSC-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07521**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	86kDa

抗原情報

遺伝子名	VWA5A VWA5A; BCSC1; LOH11CR2A; von Willebrand factor A domain-containing protein 5A; Breast cancer suppressor candidate 1; BCSC-1; Loss of heterozygosity 11 chromosomal region 2 gene A protein
別名	
遺伝子 ID	4013.0
SwissProt ID	O00534
免疫原	抗血清はヒト LHR2A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 371-420

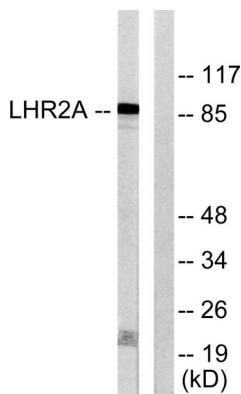
背景

VWA5A (フォン・ヴィレブランド因子 A ドメイン含有 5A) は、BCSC-1 (乳がん抑制遺伝子候補 1) または LOH11CR2A (染色体 11 領域 2 遺伝子ヘテロ接合性消失 A タンパク質) としても知られ、1つの VIT ドメインと 1つの VWFA ドメインを含む 786 アミノ酸タンパク質です。VWA5A はさまざまな組織で低レベルで発現しており、腫瘍細胞株の 80% では発現が認められません。おそらく腫瘍抑制遺伝子として作用する VWA5A の欠失は、乳がんや卵巣がんにおけるヘテロ接合性消失 (LOH) につながり、潜在的な遺伝子治療標的として重要な役割を果たす可能性があります。VWA5A の異常発現は、Eカドヘリン、 α カテニン、および p53 の発現増加を伴う CNE-2L2 細胞の接着増加につながり、VWA5A が異所的に発現する細胞の悪性活動の低下をもたらす可能性があります。VWA5A をコードする遺伝子は 4 つの選択的スプライシングアイソフォームとして存在し、ヒト染色体 11q24.2 にマッピングされます。

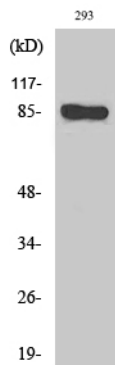
研究分野

-

画像データ



LHR2A 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



BCSC-1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析